

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-157442

(43)Date of publication of application : 31.05.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60  
G06F 3/12  
G06F 13/00

(21)Application number : 2000-353646

(71)Applicant : SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing : 20.11.2000

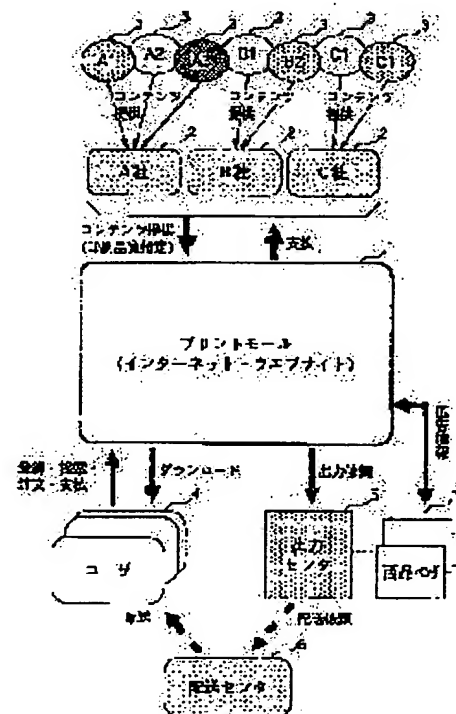
(72)Inventor : SATO RYOHEI

## (54) MANAGEMENT SYSTEM FOR VIRTUAL SHOP

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a system capable of presenting an environment where the management of a virtual shop on a network can autonomously improve its management.

**SOLUTION:** A print mall (virtual shopping mall) 1 composed of a plurality of virtual shops is provided with an evaluation means for summing up results to users by respective virtual shops and performing the relative evaluation (result evaluation) of the individual virtual shop to all the virtual shops on the basis of the sum-up result and the evaluation means for receiving the evaluation of the shop on popularity and quality from the users, summing up the received evaluations for the respective virtual shops and performing the relative evaluation (popularity and quality evaluation) of the individual virtual shop to all the virtual shops on the basis of the sum-up result and prescribed incentive is imparted to the virtual shop whose evaluation results satisfy certain conditions. Also, an electronic bulletin board browsable by shop operators is provided inside the print mall 1 and the evaluation results and the contents of the incentive are displayed on the electronic bulletin board.



[0039] (Shop management server) A shop management server 17 provides various functions of enabling the content vendor 2 to open and operate a virtual shop in the print mall 1. As shown in FIG.10, the server 17 comprises an operator managing section 171 which registers in an operator information DB 172 the information of a content vendor who desires to open and operate a virtual shop; a template HTML file 174 which stores a template for creating a shop page; a shop page edit accepting section 173 which accepts customization of an arbitrary template read out from this template HTML file 174 and records the customized template on a shop page DB 175; a shop page display controller 176 which causes a shop page to be displayed on a display of an information-processing terminal of a user 4 using a template within the shop page DB 175; a result evaluation analyzing section 177 which tabulates access results and analyzes the tabulated results to perform the result evaluation of digital contents and/or virtual shops; a user evaluation analyzing section 178 which tabulates the evaluation on a digital content and/or virtual shop basis based on the evaluation from a user 4 enjoying the services relative to printing of image contents and analyzes the tabulated results to perform the popularity evaluation (quality evaluation) of digital contents and/or virtual shops and to perform the decision of an incentive element for a user 4; an incentive managing section 179 which decides an incentive to be given in the case where evaluation results of the result evaluation analyzing section 177 and the user evaluation analyzing section 178 satisfy certain conditions; and a bulletin board display controller 180 which controls the display on an electronic bulletin board EB available for inspection at least by operators of the respective virtual shops.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-157442

(P2002-157442A)

(43)公開日 平成14年5月31日(2002.5.31)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード <sup>*</sup> (参考)
G 0 6 F 17/60	3 1 0	G 0 6 F 17/60	3 1 0 E 5 B 0 2 1
	1 0 6		1 0 6
	1 7 0		1 7 0 A
	3 1 8		3 1 8 G
	3 2 6		3 2 6

審査請求 未請求 請求項の数18 O L (全 17 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-353646(P2000-353646)

(22)出願日 平成12年11月20日(2000.11.20)

(71)出願人 000002369

セイコーエプソン株式会社

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

(72)発明者 佐藤 領平

長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコ

ーエプソン株式会社内

(74)代理人 100099324

弁理士 鈴木 正剛

Fターム(参考) 5B021 AA01 BB04 CC05 CC07 EE04

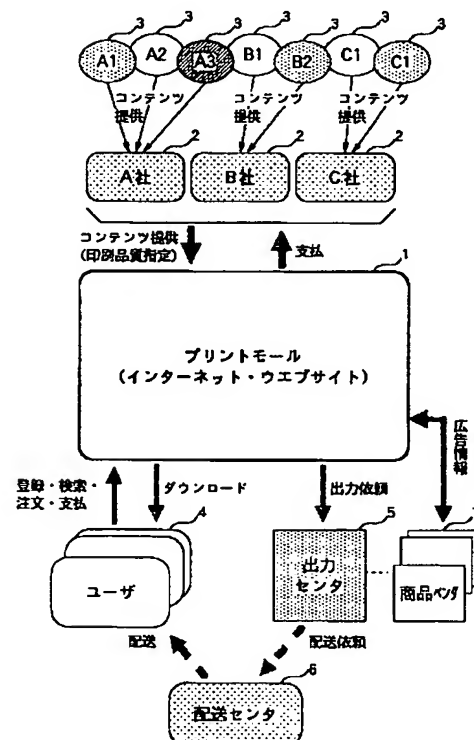
QQ06

(54)【発明の名称】 仮想店舗の運営管理システム

(57)【要約】

【課題】 ネットワーク上での仮想店舗の運営主体が自律的に自己努力し得る環境を作り出すことができるシステムを提供する。

【解決手段】 複数の仮想店舗からなるプリントモール（仮想店舗街）1に、ユーザに対する実績を仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいてすべての仮想店舗に対する個別の仮想店舗の相対評価（実績評価）を行う評価手段と、ユーザからの人気、品質の評価を受け付け、受け付けた評価を仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいてすべての仮想店舗に対する個別の仮想店舗の相対評価（人気、品質評価）を行う評価手段とを設け、これらの評価結果が一定条件を満たした仮想店舗に対して所定のインセンティブを付与するようにした。また、プリントモール1内に店舗運営者が閲覧可能な電子掲示板を設け、この電子掲示板に、評価結果とインセンティブの内容を掲示するようにした。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワーク上でデジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗の運営管理を行うシステムであって、

前記複数の仮想店舗の各々に於いて用意された印刷可能な 1 又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、

該提示に基づいて需要者からデジタルコンテンツへのアクセス実績をデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいて各仮想店舗の評価を行う評価手段と、を備えたことを特徴とする、

仮想店舗の運営管理システム。

【請求項 2】 ネットワーク上でデジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗の運営管理を行うシステムであって、

前記複数の仮想店舗の各々に於いて用意された印刷可能な 1 又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、

該提示に基づいて需要者がアクセスしたデジタルコンテンツを特定する需要特定手段と、

当該特定されたデジタルコンテンツについての前記サービスに対する需要者の評価を受け付け、受け付けた評価を集計するとともに、この集計結果に基づいてデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗の評価を行う評価手段と、を備えたことを特徴とする、

仮想店舗の運営管理システム。

【請求項 3】 前記評価手段が、複数の仮想店舗についての評価結果を導出するとともにこの評価結果に対する個々の仮想店舗の相対評価結果を導出するように構成されることを特徴とする、

請求項 1 又は 2 記載の運営管理システム。

【請求項 4】 前記評価手段が、複数のデジタルコンテンツについての評価結果を導出するとともにこの評価結果に対する個々のデジタルコンテンツの相対評価結果を導出するように構成されることを特徴とする、

請求項 2 記載の運営管理システム。

【請求項 5】 前記評価手段による評価結果が一定条件を満たした場合に付与するインセンティブを決定するインセンティブ決定手段をさらに備えたことを特徴とする、

請求項 1 ないし 4 のいずれかの項記載の運営管理システム。

【請求項 6】 前記インセンティブ決定手段が、前記インセンティブとして前記評価結果に応じた財的価値を呈する電子価値情報を発行するように構成されることを特徴とする、

請求項 5 記載の運営管理システム。

【請求項 7】 それぞれ仮想店舗の運営主体が閲覧可能な電子掲示板と、

この電子掲示板に前記インセンティブ決定手段により決定されたインセンティブの内容を掲示する手段とをさらに備えたことを特徴とする、

請求項 6 記載の運営管理システム。

【請求項 8】 デジタルコンテンツを注文した需要者から注文があった場合に仮想店舗からその需要者に対する課金処理を行う課金処理手段をさらに備え、

前記評価手段は、前記課金処理手段による課金処理の結果を前記アクセス実績の一部又は全部として含んで各仮想店舗の評価を行うように構成されていることを特徴とする、

請求項 1 記載の運営管理システム。

【請求項 9】 前記注文した需要者を登録する手段と、登録された需要者に対する前記課金処理の結果を集計する手段と、

集計結果に応じた財的価値を有する電子価値情報を当該需要者の登録情報と共に蓄積する手段とを備えたことを特徴とする、

請求項 8 記載の運営管理システム。

【請求項 10】 前記注文した需要者を登録する手段と、

登録された需要者に対する前記課金処理の結果を集計する手段と、

集計結果に応じた財的価値を有する電子価値情報を当該需要者の登録情報と共に蓄積する手段とを備えたことを特徴とする、

請求項 2 記載の運営管理システム。

【請求項 11】 課金された需要者からの課金回収処理を行う回収処理手段をさらに備えたことを特徴とする、

請求項 8 記載の運営管理システム。

【請求項 12】 ネットワーク上でデジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗の運営管理を行うシステムであって、

前記複数の仮想店舗の各々に於いて用意された印刷可能な 1 又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、

該提示に基づいて需要者がアクセスしたデジタルコンテンツを特定する需要特定手段と、

前記提示されたデジタルコンテンツに対する需要者からのアクセス実績を仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいて各仮想店舗の評価を行う第 1 の評価手段と、

当該特定されたデジタルコンテンツについての前記サービスに対する需要者の評価を受け付け、受け付けた評価を集計するとともに、この集計結果に基づいてデジタルコンテンツ及び又は仮想店舗の相対評価を行う第 2 の評価手段と、

前記第 1 の評価手段及び／又は第 2 の評価手段による評価結果が一定条件を満たした場合に付与するインセンティブを決定するインセンティブ決定手段と、

備えたことを特徴とする、仮想店舗の運営管理システム。

【請求項 13】 前記インセンティブ決定手段が、前記インセンティブとして前記評価結果に応じた財的価値を呈する電子価値情報を発行するように構成されることを特徴とする、

請求項 12 記載の運営管理システム。

【請求項 14】 各仮想店舗の運営主体が閲覧可能な電子掲示板と、

この電子掲示板に前記インセンティブ決定手段が決定したインセンティブの内容を掲示する手段とをさらに備えたことを特徴とする、請求項 12 記載の運営管理システム。

【請求項 15】 デジタルコンテンツを注文した需要者から注文があった場合に仮想店舗からその需要者に対する課金処理を行う課金処理手段をさらに備え、前記第 1 の評価手段は、前記課金処理の結果を前記アクセス実績の一部又は全部として含んで各仮想店舗の評価を行うように構成されていることを特徴とする、

請求項 14 記載の運営管理システム。

【請求項 16】 前記課金処理手段によって課金された需要者からの課金回収処理を行う回収処理手段をさらに備えたことを特徴とする、

請求項 15 記載の運営管理システム。

【請求項 17】 ネットワークに接続されるコンピュータシステム上に、

デジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗を登録する登録手段と、

登録された複数の仮想店舗の各々に於いて用意された印刷可能な 1 又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、

該提示に基づいて需要者からデジタルコンテンツへのアクセス実績を仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいて各仮想店舗の評価を行う評価手段と、を形成させるためのプログラムが記録された、

コンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 18】 ネットワークに接続されるコンピュータシステム上に、

デジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗を登録する登録手段と、

前記複数の仮想店舗の各々に於いて用意された印刷可能な 1 又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、

該提示に基づいて需要者がアクセスしたデジタルコンテンツを特定する需要特定手段と、

当該特定されたデジタルコンテンツについての前記サービスに対する需要者の評価を受け付け、受け付けた評価を集計するとともに、この集計結果に基づいてデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗の評価を行う評価手段と、を形成させるためのプログラムが記録された、

コンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、例えばインターネット上で印刷サービス及び印刷後の配信サービス等を行う仮想店舗の運営管理を行うシステムに関する。

【0002】

【発明の背景】印刷技術の発達により、近年は、写真と見紛うほどの高解像度の印刷が可能なプリンタが市場に登場するようになっている。印刷サイズも葉書大のものから、A2 版、A1 版、A0 版、B1 版、B0 版のような大判のものまで対応可能になっている。印刷媒体も、普通紙、専用紙のほか、布や樹脂等、様々の種類のものが用意されており、用途に応じて色んな形態の印刷物をプリンタで印刷できる環境が整ってきている。

【0003】印刷機械に対してプリンタを使用することの利点の一つとして、いわゆる一品物を印刷する場合の手間が相対的に少なく且つコストが低いということが挙げられる。印刷の表現内容やレイアウトを事後的に自由に編集できること、暑中見舞いや年賀状のような同種多数の印刷物を印刷する場合に、独自のデザインで、任意の枚数のものを任意の時点で印刷できるということも、プリンタ利用の利点の一つに挙げられよう。

【0004】しかしながら、一般のユーザにとって、用途に応じて複数のプリンタや印刷媒体を揃えることは、負担が大きく、現実的ではない。また、年賀状印刷のように、ある時期ではプリンタが頻繁に使用されるものの、その他の時期にはあまりプリンタが使用されない場合には、インク等のサプライ用品が使用不可になり、結果として不経済なものとなる。

【0005】一方、写真やイラストのような著作物を創作する者は多い。このような著作物は、通常は、写真集やイラスト集のような刊行物の形で発表され、同種のものが多数印刷されて販売される。映画の場面集を印刷したポスターや刊行物が商品価値を有する場合もある。しかしながら、このような刊行物等は、通常は、それらを意識的に探し出すユーザにしか目に触れる機会がない。また、刊行物化する場合には、売れ行き等を考慮して掲載内容が厳選されるので、著作物の創作者が、気軽に自己の作品を発表できるという性質のものではない。刊行物等のサイズも固定的になる場合が多く、ユーザにとって必ずしも魅力あるものといえない事態も発生する。

【0006】最近では、インターネットのような広域ネットワークに仮想店舗を構築して種々のサービス提供を行うことも良く行われている。このようなネットワーク技術及び仮想店舗の構築技術を利用することにより、上記のような問題を解消することが可能になるという知見がある。しかし、仮想店舗の数が多くなるにつれて、運営管理を効率的に行わないとその維持が困難になる。このような問題は、個々の仮想店舗の運営主体がそれぞれ自

律的に自己努力を行うことで解消される可能性がある。そして、そのためには、インターネットのような公衆がアクセス可能な領域に仮想店舗を構築できるという点、また、個々の仮想店舗には、より多くの需要者がアクセス可能であるという点に着目し、仮想店舗間の相互刺激材料を与えたり、需要者の評価要素を通知することが合理的手段となり得る。

【0007】本発明は、かかる背景のもとに創案されたもので、その課題は、ネットワーク上での仮想店舗の運営主体が自律的に自己努力し得る環境を作り出すことができる、仮想店舗の運営管理システム及びその要素技術を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決する本発明の仮想店舗の運営管理システムは、ネットワーク上でデジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗の運営管理を行うシステムであって、前記複数の仮想店舗の各々に於いて独自に用意された印刷可能な1又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、該提示に基づいて需要者がアクセスしたデジタルコンテンツを特定する需要特定手段と、当該特定されたデジタルコンテンツについてのアクセス実績を仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいて各仮想店舗の評価を行う評価手段と、を備えたことを特徴とする。「アクセス実績」とは、デジタルコンテンツへのアクセスの回数、アクセス時間、売上回数、売上額の一つ又は複数によって決定される。このように評価要素を考慮に入れた運営形態を採用することにより、各仮想店舗に刺激を与えることができるようになる。

【0009】本発明の他の運営管理システムは、前記提示手段と、前記需要特定手段と、特定されたデジタルコンテンツの印刷に関わるサービスに対する評価を受け付け、受け付けた評価を集計するとともに、この集計結果に基づいてデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗の評価を行う評価手段と、を備えたことを特徴とする。このような評価要素を考慮に入れた運営形態を採用する場合にも、各仮想店舗に刺激を与えることができるようになる。

【0010】より好ましくは、前記相対評価手段による評価結果が一定条件を満たした場合に付与するインセンティブを決定するインセンティブ決定手段をさらに備えて運営管理システムを構成する。このインセンティブ決定手段は、例えば、インセンティブとして前記評価結果に応じた財的価値を呈する電子価値情報を発行するように構成する。また、各仮想店舗の運営主体が閲覧可能な電子掲示板と、この電子掲示板に前記インセンティブ決定手段が決定したインセンティブの内容を掲示する手段とをさらに備えることで、他の仮想店舗の運営内容に対する自己の仮想店舗の運営内容の差を定量的に比較することができ、より強い刺激を各仮想店舗の運営主体に与

えることができる。

【0011】各仮想店舗における課金処理作業を軽減するため、デジタルコンテンツを注文した需要者から注文があった場合に仮想店舗からその需要者に対する課金処理を行う課金処理手段をさらに備えて運営管理システムを構成することもできる。この場合の前記評価手段は、課金処理手段による課金処理の結果を前記アクセス実績の一部又は全部として含んで各仮想店舗の評価を行うように構成される。

10 【0012】仮想店舗は、より多くの需要者がアクセスしなければ発展性はない。そこで、提示されたデジタルコンテンツの注文を行った需要者を登録する手段と、登録された需要者に対する課金処理の結果を集計する手段と、登録された需要者からの前記評価の受付回数を集計する手段と、集計結果に応じた財的価値を有する電子価値情報を当該需要者の登録情報と共に蓄積する手段とを備え、需要者にも仮想店舗にアクセスすることの動機付けを与えるようにする。

20 【0013】仮想店舗の運営主体の課金回収作業を軽減してその運営を円滑ならしめるためには、課金された需要者から前記仮想店舗への課金回収処理を代行する回収処理手段をさらに備えて運営管理システムを構成する。

【0014】なお、上記の機能要素のいくつか又は全部を様々に組み合わせて運営管理システムを構成することも可能である。

30 【0015】本発明は、また、ネットワークに接続されるコンピュータシステム上を上記の運営管理システムとして動作させるための記録媒体を提供する。第1の記録媒体は、上記コンピュータシステムに、デジタルコンテンツの印刷に関わるサービスを提供する複数の仮想店舗を登録する登録手段と、登録された複数の仮想店舗の各々に於いて用意された印刷可能な1又は複数のデジタルコンテンツを需要者に提示する提示手段と、該提示に基づいて需要者からデジタルコンテンツへのアクセス実績を仮想店舗毎に集計するとともに、この集計結果に基づいて各仮想店舗の評価を行う評価手段と、を形成させるためのプログラムが記録された、コンピュータ読み取り可能な記録媒体である。

40 【0016】第2の記録媒体は、上記コンピュータシステムに、前記登録手段と、前記提示手段と、前記需要特定手段と、特定されたデジタルコンテンツの印刷に関わるサービスに対する評価を受け付け、受け付けた評価を集計するとともに、この集計結果に基づいてデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗の評価を行う評価手段とを形成させるためのプログラムが記録された、コンピュータ読み取り可能な記録媒体である。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、本発明を、インターネットのウェブ上に構築される仮想店舗街の運営管理を行うシステムに適用した場合の実施形態を説明する。仮想店舗

街には複数の仮想店舗を開店させる場が形成されている。個々の仮想店舗は、需要者であるエンドユーザ（以下、単に「ユーザ」と称する）に対して高品質画像コンテンツの印刷に関わるサービスを提供するものである。この実施形態において、仮想店舗が提供するサービスは、プリンタを有する者に対する印刷可能な画像コンテンツの配信サービスと、印刷代行の受付及び印刷された媒体の配送受付のサービスとする。以下、本実施形態の仮想店舗街を「プリントモール」と称する。また、本明細書ではプリントモール1内で提供されるサービスを便宜上「商品」として扱い、ユーザに対するサービスの提供を「販売」、ユーザが対価を支払ってサービスの享受を受けることを商品の「購入」と称する場合がある。

【0018】プリントモールの運営概念図を図1に示す。プリントモール1は、コンテンツベンダ2（画像コンテンツ提供者、図示の例ではA社、B社、C社）の各々に、上記の仮想店舗の開店の場を提供するとともに、その仮想店舗の維持・運営を支援する。コンテンツベンダ2は、各々、プリントモール1に接続される情報処理端末を保有しており、その情報処理端末には、コンテンツホルダ3の情報処理端末を介して、オンライン又はオフライン（光磁気ディスク等の記録媒体収納等）で受け取ったコンテンツ（A1～A3、B1、B2、C1、C2）が保持されるようになっている。コンテンツベンダ2は、この画像コンテンツをプリントモール1の自己の仮想店舗に適宜掲載し、掲載した画像コンテンツ又は印刷した媒体がユーザ4に販売された場合には、プリントモール1から相応の財貨の支払を受ける。

【0019】プリントモール1には、また、出力センタ5の情報処理端末が接続される。出力センタ5は、大判印刷用の高品質プリンタを含む複数種のプリンタ及び印刷用のサプライ用品、パネル、額等のオプション部品を備えており、これらにより、ユーザ4用の画像コンテンツの印刷代行及び付加価値サービス提供を行う。出力センタ5の情報処理端末には、また、配送センタ6の情報処理端末が接続されており、配送センタ6に対して、印刷後（オプションを含む）の印刷媒体のユーザ4に対する配送手配を行うことができるようになっている。印刷媒体の配送先及び配送条件は、会員登録時又は店舗利用時にユーザ4が任意に指定することができる。

【0020】ユーザ4は、自己の個人情報や決済のための情報を登録することで会員となり、自己の情報処理端末を通じてプリントモール1で商品を購入できるようになる。また、購入結果についての評価を行えるようになる。商品購入時には、プリントモール1にアクセスして複数の仮想店舗の中から所望の画像コンテンツがあるかどうかを検索し、所望の画像コンテンツがあった場合には、所定の対価を支払ってそれを注文する。評価については、所定の評価リストをモール責任者に送付する。ユーザ4には、仮想店舗で商品を購入する度に、また、デ

ジタルコンテンツ及びサービスの評価を記述した評価リストを送付する度にポイントが付与され、それが蓄積される。このポイントで、プリントモール1内で商品を購入することができるようになる。

【0021】ユーザ4によるプリントモール1（仮想店舗）への注文形態は2形態ある。一つの形態はユーザ4が自己の情報処理端末に画像コンテンツをダウンロードし、必要に応じてそのコンテンツを専用ソフトウェア（イメージ・エディタ）で編集した後、自己の手持ちのプリンタで印刷する形態である。この場合、注文は、画像コンテンツに対して行い、課金も画像コンテンツ単位で課される。もう一つの形態は、ユーザ4が、出力センタ5に画像コンテンツの印刷代行を依頼し、配送センタ6を介して印刷媒体を受け取る形態である。後者の場合には、種々の付加価値サービス、例えば、ポスタータイプでの印刷、カレンダータイプでの印刷、額装等を指定することができ、これによって印刷されたものを、配送センタ6を通じて受け取ることになる。課金は、これらのサービスのコストに応じて課されることになる。

【0022】仮想店舗で販売される画像コンテンツは、コンテンツベンダ2が任意のものを選定し、任意の時点で、それを更新できるようになっている。但し、店舗内に掲載可能な画像コンテンツかどうかについては、プリントモール1側で一定の評価を行うことになっている。

【0023】＜プリントモール＞次に、プリントモール1の構成例について説明する。本実施形態によるプリントモール1は、図2に示されるように、会員管理サーバ11、オーサリングサーバ12、検索処理サーバ13、注文処理サーバ14、決済処理サーバ15、印刷管理サーバ16、店舗管理サーバ17、コンテンツ管理サーバ18及びコンテンツDB（DBはデータベースの略、以下同じ）を備え、これらをイントラネットN2を介してインターネットN1に接続している。インターネットN1には、ユーザ4が操作する情報処理端末、出力センタ5の情報処理端末、配送センタ6の情報処理端末、サプライ商品や額等の商品を扱う商品ベンダ7の情報処理端末のほか、ユーザ4やコンテンツベンダ2が利用する外部決済機関システム（クレジット機関システム、銀行システム等）その他のコンテンツサーバが接続される。

【0024】各サーバ11～18及びコンテンツDB19は、各々、汎用のコンピュータシステムの一例であるサーバ本体のプロセッサ（CPU）が、固定型ディスクや可搬型ディスク、その他のコンピュータ読み取り可能な記録媒体に記録されているプログラムを読み出して実行することにより実現される。なお、本例では、複数のサーバ11～18を連携させた分散処理形態について説明するが、一部又はすべてのサーバの機能を統合した形態を採用できることはいうまでもない。

【0025】（会員管理サーバ）会員管理サーバ11は、ユーザ4を会員として管理するものであり、図3に



示されるように、ユーザ4による会員登録を受け付けるとともに必要に応じて登録情報を要求元に送付するユーザ4管理部111と、登録情報を記録するためのユーザ4情報ファイル112と、ユーザ4が仮想店舗からのデジタルコンテンツの購入結果又は運営に関して行った評価の履歴を記録するための評価履歴ファイル113と、ユーザ4による商品の購入履歴を記録するための購入履歴ファイル114と、上記のポイントを蓄積するためのポイントファイル115とを備えている。ユーザ4による上記の評価は、具体的には、定型的な項目を有するリストに必要事項を記入することにより行うものであり、これにより得られたデータを評価履歴データを称する。なお、「履歴」には1回のみの評価も含まれる。ユーザ4が予め利用料金を納付しておく予納金制度を利用する場合には、この会員管理サーバ11に予納システムを設け、予納金をユーザ4毎に管理するようにする。会員登録によって、ユーザ4は、商品購入を行ったり、上記の評価リストを用いた評価を行ったり、登録した届け先に印刷媒体を配送してもらったりすることができるようになる。

【0026】（オーサリングサーバ）オーサリングサーバ12は、コンテンツベンダ2からの画像コンテンツのアップロードの受付を支援するとともに受け付けた画像コンテンツが店舗への掲載を許容できるものかどうかを評価する。また、当該画像コンテンツに対する著作権関連のデータを管理する。そのために、図4に示されるように、データ受付部121、初期登録部122、評価処理部123、コンテンツID管理部124、画像管理部125、コンテンツ関連データ管理部126の機能ブロックを備えている。

【0027】データ受付部121は、アップロードされた画像コンテンツの基礎データ（著作権データ）、検索キーワード、ジャンル、価格等の入力をキーボード等のデータ入力手段を通じて受け付ける。初期登録部122は、コンテンツベンダ2に提示するための画像コンテンツの初期登録画面を生成する。コンテンツベンダ2は、この初期登録画面を通じて必要なデータをオーサリングサーバ12に入力することになる。評価処理部123は、所定の評価基準、例えば解像度、色調等が仮想店舗での掲載基準に達するかどうか、掲載することが公序良俗に反しないか等を画像コンテンツ毎に評価し、基準に達する画像コンテンツをサムネイルや画像圧縮（JPEG等）等を行う画像処理手段に出力する。コンテンツID管理部124は、例えば画像処理手段から画像コンテンツを受け取ったときに、この画像コンテンツに対して識別情報（コンテンツID）を付与して管理するものである。コンテンツ管理データ管理部126は、画像コンテンツを格納するための画像コンテンツファイルID、ファイルの種類を識別するためのファイルタイプ、画像サイズを識別するための画像サイズID、印刷時のレイ

アウトの格納先等をデータ受付部121を介して受け付け、これを画像コンテンツ及びそのファイルサイズと共にコンテンツDB19に登録する。アップロードされた画像コンテンツの登録処理が終了した場合には、「画像のアップロード完了」を表す情報をアップロードした者に提示する。

【0028】（検索処理サーバ）検索処理サーバ13は、仮想店舗で販売される画像コンテンツのうち、ユーザ4が希望するものを容易に選択できるようにするものである。検索処理は、いくつかある小機能単位でユーザ4により実行され、それぞれ、受け取った検索条件をもとに、コンテンツDB19や他のサーバに問い合わせを行う。検索結果は、所定数のサムネイルで表示させる。ユーザ4は、その検索結果で、気に入った画像をプレビュー表示させることで、その画像の内容確認を行う。プレビュー表示では、その画像の詳細内容や購入に関する詳細情報が表示される。

【0029】図5は、検索処理サーバ13の機能ブロック図である。検索処理サーバ13は、画像単位で設定されたキーワードをもとに検索を行うキーワード検索処理部131、画像単位で設定されたジャンル（絵画／写真／イラスト・・・）から階層型検索を行うジャンル検索処理部132、画像単位で設定された用途フラグ（カレンダー／ポストカード／額装・・・）から検索を行う用途検索処理部133、画像を提供している店舗から検索を行う店舗検索処理部134、画像に紐づく情報で検索で必要と思われる項目全体（キーワード／ジャンル／画像の価格／・・・）に対して同時検索を行うパワーサーチ検索処理部135、店舗で予め定義された店舗ジャンル名で階層型検索を行う店舗ジャンル検索処理部136、画像単位で設定されたキーワードをもとに店舗内画像を対象として検索を行う店舗内キーワード検索処理部137、画像単位で設定されたジャンルから店舗内画像を対象として階層型検索を行う店舗内ジャンル検索処理部138、画像単位で設定された用途フラグから店舗内画像を対象として検索を行う店舗内用途検索処理部139、検索エンジンSP、キーブリスト処理部KLを備えている。

【0030】キーブリスト処理部KLは、図6に示されるように、ユーザ4が画像検索で気に入った画像を一時的にキーブリストに待避（追加／削除）させる処理を行う。キーブリストは、不揮発性メモリ上に構築されたリストであり、次回ログイン時にも前回選択したものが保存されている。前回選択したものが、いわゆる期間限定物である場合は、期限が切れるまで、このキーブリストに保存される。この点で、通常のオンラインショッピングにおいて用意される「ショッピングカート」とは異なる。

【0031】（注文処理サーバ）注文処理サーバ14は、ユーザ4からの注文を受け付けた時点特定する手



段と、少なくとも各仮想店舗で有効となる日時を計時する手段と、注文したユーザ4の情報を保持する手段とを備え、ユーザ4から注文を受けた日時と、そこからの経過時間を特定する。そして、これらの情報を、注文内容と共に、注文データとして決済処理サーバ15に伝える。仮想店舗で有効となる日時は、通常は、実社会での日時と共通であるが、プリントモール1で独自の日時を定めるようにしても良い。

【0032】(決済処理サーバ) 決済処理サーバ15は、個々の仮想店舗が販売した商品に対するユーザ4への課金、請求、回収、及び仮想店舗を運営するコンテンツベンダ2に対する支払に関する処理を行う。図7は、この決済処理サーバ15の機能ブロック図である。決済処理サーバ15は、注文処理サーバ14等より受け取った注文データに基づいて課金額を決定する課金処理部151と、課金額が決定された場合に注文を行ったユーザ4に対して請求処理を行う請求処理部152と、請求額がユーザ4より回収された場合にコンテンツベンダに対して回収された額に対応する財貨の支払を行う回収処理部154を有している。

【0033】請求処理部153では、ユーザ4が予納システムに予納金を納付している場合は、その状況を記録した予納DB153から該当料金を差し引く処理を行い、その事実をユーザ4に通知する。回収処理部154は、決済機関システムの情報(決済機関システムのアドレス、ユーザ4から料金が入金されたかどうかの情報を含む)を管理する決済機関DB155から必要な情報を定期的に読み出して仮想店舗毎及び／又はコンテンツベンダ毎に支払額を集計し、集計した額の支払いを行う。

【0034】課金処理部151では、注文データについてのより詳細な情報を知るために、必要に応じて、会員管理サーバ11、検索処理サーバ13、印刷処理サーバ16、店舗管理サーバ17との間で必要情報の受け渡しを行う。課金処理部151には、提供サービスに対する課金単価を課金単価テーブルT1と、課金単価の増減値を定めた各種調整額テーブルT2～T6が用意されている。各仮想店舗においてユーザ4に提示される価格は、この課金単価を各種調整額で調整(増減)した額となる。価格は、結果的に無料となる場合もある。

【0035】課金単価テーブルT1は、基本的にはコンテンツホルダ3の要請に基づいて個々の仮想店舗を運営するコンテンツベンダ2が定めるコンテンツの単価と、プリントモール1内で共通に定めた用紙の種類及びサイズ毎の単価、額装等のオプション価格が記録される。コンテンツの単価は、印刷をユーザ4の手持ちのプリンタで行う場合に参照される。用紙の種類及びサイズ毎の単価は、出力センタ5に印刷代行させる際にコスト計算のために参照されるもので、通常は、コンテンツ単価が含まれる。なお、用紙や額装に関する単価も仮想店舗毎に定めることもできる。

【0036】調整額テーブルT2は、各ユーザ4からの注文時点の日時及びそこからの経過時間をパラメータとした調整額が更新自在に記録される。例えば、注文時点から一定期間内の同一ユーザによる同一内容の再注文に対する課金処理を停止する場合、ある時期(年賀状等のシーズンもの)に注文された場合には表示単価の10%に割引くような場合、所定期間中は、何枚印刷しても固定額となるようにする場合、特定の日時までは何枚印刷しても固定額となるようにする場合、先着X(Xは0以外の自然数)名には何枚印刷しても固定額となるようにする場合等に利用される。調整額テーブルT3は、例えば、出力センタで印刷代行を行う場合のプリントモール1の管理者側と仮想店舗、出力センタ、配送センタ側との間の利益分配の内容が記録される。図9は、この調整額テーブルT3の一例を示した図である。図示のように、料金構成は複雑に調整がとられているが、ユーザ4からは、コンテンツ価格と、配送料の2種類の価格体系しか見えないようになっている。調整額テーブルT4も、T3同様の性質のものである。図10及び図11

は、この調整額テーブルT4の内容例を示している。図示の例では額装とのセットの場合の料金体系の2つのバリエーションが示されている。調整額テーブルT5には個々の仮想店舗の事情に応じた調整額が更新自在に記録される。調整額テーブルT5にはプリントモール1全体の事情に応じた調整額が更新自在に記録される。仮想店舗の事情には、例えば調整額テーブルT2に記録されている上記の内容のうち、仮想店舗の運営者が独自に定める事情、プリントモール1全体の事情とは、上記の調整額テーブルT2の事情のほかに、バーゲンセールと称してすべてのサービスを10%減にするとか、一定期間だけ無料画像コーナーを設けるとか、モール全体にわたって課金に対する特別な企画を行うとかというような事情である。

【0037】(印刷処理サーバ) 印刷処理サーバ16は、ユーザ4によって注文された画像コンテンツの印刷(額装等の付加価値サービスを含む)を可能にするための指示や、処理状態の管理、配送伝票の管理等を行う。図8は、この印刷処理サーバ16の機能ブロック図であり、印刷指示管理部161と作業管理DB162とを備えている。印刷指示管理部161は、キーボード等の入力手段から受け付けた指示データや注文処理サーバ14等から入力されたデータに基づいて、出力センタの情報処理端末5やユーザ4の情報処理端末に印刷指示を出力したり、作業管理DB162へのデータ記録及びその読み出しを制御したりする。ユーザ4の情報処理端末に印刷指示を出力する場合、画像コンテンツを所定のデータ構造の印刷用データに変換し、これを添付する。印刷用データは、予め画像コンテンツ毎に用意されたプリンタの機種に応じたデータ構造に変換される。このようなデータ構造に変換するのは、インターネットN1を媒介に

することからセキュリティ性を維持する必要があるとともに、印刷される画像コンテンツの品質を一定以上に維持するためである。なお、セキュリティ性をより高めるためには、印刷指示と印刷データとを暗号カプセル化し、支払の処理が完了したユーザ4のみが鍵を使って1回のみ（あるいは期間内の複数枚）を印刷できるようにする。また、画像コンテンツの著作権を保護する観点からは、見えないコードをその画像コンテンツに挿入することで著作権情報を明らかにするようにしても良い。

【0038】作業管理DB162には、図9に示される内容のデータが更新自在に記録される。すなわち、注文日付、注文番号、顧客名、画像1D、画像タイトル、画像印刷（印刷サイズ）、額の種類、配送伝票の印刷の有無、作業終了の有無が記録される。印刷に関わるサービスの作業状況は、すべてこの作業管理DB162に記録されているデータを図示しないディスプレイに表示させることで把握することができる。

【0039】（店舗管理サーバ）店舗管理サーバ17は、プリントモジュール1内に、コンテンツベンダ2が仮想店舗を開店して運営できるようにするための諸機能を提供するもので、図10に示すように、仮想店舗の開店及び運営を希望するコンテンツベンダの情報を運営者情報DB172に登録する運営者管理部171と、店舗用ページを作成するためのテンプレートが格納されているテンプレートHTMLファイル174と、このテンプレートHTMLファイル174から読み出した任意のテンプレートのカスタマイズを受け付け、カスタマイズされたテンプレートを店舗ページDB175に記録する処理を行う店舗ページ編集受付部173と、店舗ページDB175内のテンプレートをを用いて店舗ページをユーザ4の情報処理端末のディスプレイに表示させるための店舗ページ表示制御部176と、アクセス実績を集計し、集計結果を解析することでデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗の実績評価を行う実績評価解析部177と、画像コンテンツの印刷に関わるサービスを受けたユーザ4からの評価に基づいてデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗毎に集計し、集計結果を解析することでデジタルコンテンツ及び／又は仮想店舗の人気評価（品質評価）とユーザ4へのインセンティブ要素の決定とを行うユーザ評価解析部178と、実績評価解析部177及びユーザ評価解析部178の評価結果が一定条件を満たした場合に付与するインセンティブを決定するインセンティブ管理部179と、少なくとも各仮想店舗の運営者が閲覧可能な電子掲示板EBへの表示制御を行う掲示板表示制御部180を備えている。

【0040】テンプレートHTMLファイル174には、カスタマイズのレベルが低いテンプレートと、カスタマイズのレベルが高いテンプレートとが用意される。前者はページ構成及びレイアウトが決まっており、簡単な文字・記号の入力（ロゴ、ショップ紹介文等）と提供

対象となる画像コンテンツの埋め込みだけで、仮想店舗用のページを作成できるようにするものである。後者はページ構成及びレイアウトを運営者が自由に決めることができるものである。いずれのテンプレートによる場合も、作成されたものをユーザ4がアクセス可能な領域にアップロードするだけで仮想店舗を出店できるようになる。

【0041】図11は、このようにして作成される仮想店舗用のページの一例を示した図である。ページの所定領域には仮想店舗名、検索機能、画像コンテンツのサムネイルが紹介される。ページは階層的になっており、例えばユーザ4が所望の画像コンテンツをプレビューしたい場合は、当該コンテンツのサムネイルを情報処理端末のポインティングデバイスでクリックすることにより、図12のようなプレビュー画面（ページ）が現れる。図12は、サムネイルの拡大図、画像名、店舗名、画像紹介用のメモ、サービスの形態（手持ちのプリンタで印刷するか出力センタに印刷代行を依頼するか、カレンダー印刷にするか、ポスター印刷するか、額装にするか等）が提示される。額装の場合にはその額の画像と実際に額装された場合のイメージ画像がプレビュー表示される。各々のフィールドには、上記の決済処理サーバ15において決定された課金額が表示される。このようなプレビュー画面を通じてユーザ4が、サービスの形態を自由に選択することにより、注文データが生成されるようになる。

【0042】ここで、実績評価解析部177、ユーザ評価解析部178及びインセンティブ管理部180における処理内容を、より詳細に説明する。ここでは、アクセス実績として、売上額を用いる場合の例を挙げる。実績評価解析部177では、プリントモジュール1全体の評価の基準となる毎期の基準日を更新自在にセットしている。この基準日に達すると、図13に示されるように、仮想店舗を特定し、その仮想店舗について、前期の基準日から今期の基準日との間の課金処理データ（課金額決定の対象となったデータ）を決済処理サーバ15から取得する（S101、S102）。そして、この課金処理データと所定の評価基準とを比較して、評価値（実績評価値）を算出する。評価基準は、基本的には課金額の大小であるが、課金対象となった商品の種類、額装の場合の額の種類に応じてそれを調整することができる。

【0043】実績評価値を算出した後は、その仮想店舗についての実績評価値を所定のメモリ領域に累積する（S104）。他の課金処理データがある場合は、S103及びS104の処理を繰り返す（S105：Yes）。課金処理データがなくなった場合は、その仮想店舗について累積された実績評価値をインセンティブ管理部179に送出する（S105：No、S106）。他のすべての仮想店舗についてS101～S106の処理を繰り返し（S107：Yes）、対象となる仮想店舗がな

くなった時点で今期の基準日をセットする(S108)。基準日のセットにより、累積されたデータはすべてリセットされる。なお、アクセス実績には、上記の売上額のみならず、売上回数、デジタルコンテンツへのアクセス回数、アクセス時間のようなものを含めることができる。この場合は、1回の売上、アクセス、又は単位時間毎のアクセスについて定めた評価値を、売上回数、アクセス回数、又はアクセス時間に応じて算出し、その算出結果を上記の実績評価値に含めることで、調整が可能である。

【0044】ユーザ評価解析部178でも、上記基準日を更新自在にセットしており、今期の基準日に達すると、図14に示されるように、ユーザ4を特定し、そのユーザについて、前期の基準日から今期の基準日との間の評価履歴データを会員管理サーバ11の評価履歴ファイル113から取得する(S201、S202)。そして、この評価履歴データと所定の評価基準とを比較して、対象となったデジタルコンテンツ又はそれを提供した仮想店舗の評価値(人気評価値)と、評価を行ったユーザ自体の評価値(報奨評価値)を算出する。評価履歴データは、上述のように定型的な項目を有するリストへの記入データであり、その評価基準は、例えば個々の項目に割り当てられた係数であるが、ユーザの性別、年代等に応じてそれを調整することができる。報奨評価値の評価基準は、例えば記入された項目数とすることができる。なお、人気評価値に、サービス自体の品質評価を含めることができる。

【0045】人気評価値、報奨評価値を算出した後は、該当する仮想店舗の人気評価値とそのユーザの報奨評価値を所定のメモリ領域に累積する(S204)。他の評価履歴データがある場合は、S203及びS204の処理を繰り返す(S205:Yes)。評価履歴データがなくなった場合は、そのユーザについて累積された報奨評価値と、該当する仮想店舗について累積された人気評価値をインセンティブ管理部179に送出する(S205:No、S206)。他のすべてのユーザについてS201～S206の処理を繰り返し(S207:Yes)、対象となる仮想店舗がなくなった時点で今期の基準日をセットする(S208)。基準日のセットにより、累積されたデータはすべてリセットされる。

【0046】インセンティブ管理部180では、基準日間の各仮想店舗の実績評価値の累積値と人気評価値の累積値とをもとに、デジタルコンテンツ及び/又は仮想店舗の評価を行い、評価結果に応じたインセンティブを決定する。評価の一例としては、全体に対する個々の相対評価とすることができる。例えば、すべての仮想店舗に対する個々の仮想店舗の相対評価を行い、毎期の実績ランキング、人気ランキング、総合評価ランキングを算出し、ランキングに応じたインセンティブを決定する。そして、該当する仮想店舗(その運営者)に付与する。あ

るいは人気のあるデジタルコンテンツのベスト5のようなランキングを算出し、そのコンテンツを販売した仮想店舗にインセンティブを付与するように構成することもできる。インセンティブとしては、例えば店舗維持料金の割引率、サービス維持に寄与する商品の贈与等がある。ユーザ4に付与するようなポイントを仮想店舗(運営者)に付与するようにすることも可能である。仮想店舗(運営者)に付与したインセンティブの内容は、運営者情報DB172のうち該当する運営者に関わる領域に記録される。ユーザ4に対しては、報奨評価値の累積値に応じたインセンティブ、例えば上記のポイントを付与する。このポイントは、会員管理サーバ11の当該ユーザのポイントファイル115に記録される。

【0047】インセンティブ管理部180は、また、上記の各ランキングのうち、別途特典付与可能な上位数店舗を定め、それらの仮想店舗に関する実績評価値の累積値、人気評価値の累積値、及び総合評価値を掲示板表示制御部180に送出する。特典については、上記のインセンティブとは別の特別インセンティブとして付与される。特別インセンティブの内容は毎期ごとに変化させるが、事前に電子掲示板EBにその候補を掲示するようにしても良い。掲示板表示制御部180は、電子掲示板EBに各種ランキング及びその特典を掲示する。図15はその掲示例を示した図であり、(a)は実績ランキング、(b)は人気ランキング、(c)は総合評価ランキングの例である。この電子掲示板EBは、少なくともすべての仮想店舗の運営者が閲覧可能なので、店舗運営の刺激を与え、自律的な自己改善の契機を与えることができる。

【0048】<運用形態>次に、上記のように構成されるプリントモール1の運用形態を図16～図18を参照して説明する。まず、図16を参照して、ユーザ4が所望の画像コンテンツを探し出して選択するまでの手順を説明する。ユーザ4は、インターネットに接続された情報処理端末からURL(アドレス)を入力することにより、プリントモール1のTOPページにアクセスする(P101)。TOPページには所望の画像コンテンツを絞り込むための検索領域が形成されている。店舗カテゴリ(映画画像専門店/アニメ専門店/...)で検索する場合、あるいは店舗キーワード(店舗名)で検索する場合は、該当する店舗一覧画面がユーザ4の情報処理端末のディスプレイに表示される(P102)。なお、注文時から所定期間、所定金額で(無料の場合有り)何枚印刷しても良いというサービス、特定の日時までは所定金額で(無料の場合有り)何枚印刷しても良いというサービス、先着X名までは所定の金額で(無料の場合有り)何枚印刷しても良いというサービスを設定する場合は、それが、モール全体なのか個別的な仮想店舗においてなのかを添えて、店舗一覧画面で表示させる。

【0049】ユーザ4が目的の画像コンテンツを扱う仮

想店舗を見つけた場合は、店舗一覧画面からその仮想店舗を選択することで、その店舗のTOPページが表示される(P104)。店舗のTOPページは、例えば図11のようなものである。ユーザ4が画像カテゴリで検索する場合は、その下位層のサブカテゴリー一覧が表示される(P103)、特定のサブカテゴリーが選択されたときは画像コンテンツのサムネイルが表示される(P105)。ユーザ4が画像キーワードで検索した場合は直ちにサムネイルが表示される。ユーザ4は、TOPページから用途(ポスター印刷/カレンダー印刷/...で検索することができる。いずれの場合も画像キーワード検索の場合と同様、サムネイルが表示されるが(P106, P107、ポスター印刷の場合はポスターとして利用できる画像のみ、カレンダー印刷の場合はカレンダーとして利用できる画像のみが表示される。その後、ユーザ4がプレビューしたい場合は、拡大画像、利用制限、価格等が掲載されたプレビュー画面が表示される(P108)。プレビュー画面は、例えば図12のようなものである。当該ユーザ4用に既に指定されているキーブリストがある場合はキーブリストが表示される(P109)。キーブリストには、サムネイル、利用制限、価格等が添付されている。プレビュー画面から画像コンテンツについての注文を行う場合、あるいは表示中のキーブリストから注文を行う場合は会員認証を行い(P110)、NGであれば会員登録処理に移行する。認証された場合(OKの場合)はキーブリストに追加する(P111)。

【0050】次に、印刷のためのレイアウト処理を行う場合の手順を図17を参照して説明する。表示中のキーブリスト、プレビュー画面、その他、サムネイルが表示されているページからは、イメージエディタが起動可能になる(P201)。イメージエディタは仮想店舗側で用意して自動起動するようにしても良く、ユーザ4の情報処理端末側で用意してユーザ4が手動で起動するようにしても良い。このイメージエディタにサムネイルに対応する画像コンテンツを取り込み(P202)、所望の画像を1枚選択した後、印刷媒体の例である用紙、その枚数、画像コンテンツの出力場所又はプリンタ機種を選択する(P203)。出力センタ5に印刷代行を依頼する場合は、そのまま印刷/簡易レイアウト画像設定のいずれかを選択し(P204)、当該画像コンテンツを購入するかどうかを決める。一方、ユーザ4の手持ちのプリンタで印刷する場合は、そのまま印刷/簡易レイアウト設定/フリーレイアウト設定のいずれかを選択し(P205, P206)、テスト印刷を行った後(P207)、当該画像コンテンツを購入するかどうかを決める。いずれの場合も、購入する場合は会員認証が必要となる。当該時点で会員登録がなされていない場合は会員登録処理に移行し(NGの場合)、認証がOKの場合は決済方法選択処理に移行する。なお、既にログイン済み

の場合は、会員認証はバイパスされる。

【0051】図18は、決済方法選択処理の手順概要を示した図である。会員認証の結果、NGであった場合、ユーザ4は会員登録を行い(P209)、登録内容を確認することになる(P210)。認証がOKであった場合であって、ユーザ4が手持ちのプリンタで印刷する形態を選択した場合は、決済処理サーバ15で課金額が決定される。ユーザ4が出力センタ5に印刷代行を依頼し、且つオプション(額装等)を選択した場合は(P301)、そのオプションが考慮された形で課金額が決定される。その後、ユーザ4は、決済のための支払手段を選択する。出力センタ5に印刷代行を依頼する場合の支払手段は、クレジット、銀行振込、予納、代引き、コンビニエンスストアによる印刷媒体の受け取り/支払のいずれかを選択することができる(P303)。支払手段が選択された場合は、直ちに受注確認通知が行われる。具体的には、「承りました」等のメッセージが、ユーザ4の情報処理端末のディスプレイに表示される。

【0052】ユーザ4が手持ちのプリンタでの印刷を選択した場合の支払手段は、クレジットと予納のいずれかとなる(P305)。支払手段が選択されると、印刷指示画面、例えば「印刷してください」というメッセージがユーザ4の情報処理端末のディスプレイに表示される(P307)。この表示に基づいてユーザ4が印刷実行を開始させると、そのディスプレイに印刷画面が表示されると共にプリンタへ印刷データが出力される。このようにして、ユーザ4は、手持ちプリンタを通じて所望の画像コンテンツが印刷された印刷媒体を得ることができる。この印刷媒体を得たユーザ4は、任意の時点でプリントモール1にアクセスして、複数の項目を有する評価リストをダウンロードし、必要事項を記入してプリントモール1に返送する。これにより、会員管理サーバ11の評価履歴ファイルに評価履歴データが蓄積され、上記の図14のような処理が可能になる。

【0053】このように、本実施形態のプリントモール1では、仮想店舗の出店を希望する者(コンテンツベンダ2等)に、店舗用領域と、開店及び運営用の各種機能とを提供し、さらに、仮想店舗の運営に関わる作業の一部、特に、画像コンテンツの掲載及びその評価、課金額の決定、請求、回収のための処理を代行するようにしたので、仮想店舗の出店を促進させることができるようになる。これにより、印刷機械によらないプリンタの利点を活かして、コンテンツホルダ3に対しては、単独で、あるいはコンテンツベンダ3を通じて、気軽に自分の作品を自分の好きな形態で発表したり、販売したりする機会を与えることができ、ユーザ4に対しては、一般市場からは入手不可能なオリジナリティの高い大判のカレンダーやポスター、あるいは額装された作品を手軽に入手する機会を与えることができる。ユーザ4にとっては、また、自分で高級なプリンタやサブライ用品を保持して

いなくとも、高品質の印刷がなされた印刷媒体を入手できる利点もある。

【0054】運用に際しては、商品販売に対する課金単価を課金単価テーブルT1に記録しておき、所定の事由に応じて課金単価を調整額テーブルT2～T6の記録内容に応じて増減させるようにしたので、現実の店舗において良くなされているバーゲンセールのような形態を容易に実現できるようになる。また、課金処理の結果を仮想店舗毎に集計した結果に基づいてすべての仮想店舗に対する個別の仮想店舗の相対評価を行うとともに、ユーザ4による評価の集計結果に基づいても相対評価を行い、評価結果が一定条件を満たした仮想店舗に対して所定のインセンティブを付与するようにしたので、各仮想店舗の運営者に運営上の自己改善の契機を与えることができるようになる。これにより、仮想店舗の数が多くなった場合であっても、仮想店舗の運営管理を効率的に行えるようになり、従来の問題点が解消される。

【0055】さらに、相対評価結果が電子掲示板EBに掲示されるので、仮想店舗の運営者に、実績や人気が高い仮想店舗がどのような内容の運営を行っているかを把握できるようになり、これによっても自己改善が期待できるようになる。

【0056】なお、本実施形態では、仮想店舗で扱うサービスとして、画像コンテンツのユーザ4への直接配信サービスと、出力センタを介して行う画像コンテンツの印刷代行のサービスを例に挙げて説明したが、印刷媒体の製本等、他の形態のサービスを扱う場合においても、本実施形態と同様の説明が妥当する。

【0057】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明によれば、ネットワーク上での仮想店舗の運営主体が自律的に自己努力し得る環境を作り出すことができる、という特有の効果を奏することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用したプリントモールの運用形態の概念を示した図。

【図2】本実施形態によるプリントモールの全体構成図。

【図3】本実施形態による会員管理サーバの機能ブロック図。

【図4】本実施形態によるオーサリングサーバの機能ブロック図。

【図5】本実施形態による検索処理サーバの機能ブロック図。

【図6】キープリスト処理部の処理内容を示した説明図。

【図7】本実施形態による決済処理サーバの機能ブロック図。

【図8】本実施形態による印刷処理サーバの機能ブロック図。

【図9】印刷処理サーバが備える作業管理DBの内容例を示した図。

【図10】本実施形態による店舗管理サーバの機能ブロック図。

【図11】仮想店舗のトップページのレイアウト例を示した図。

【図12】プレビュー画面の例を示した図。

【図13】店舗管理サーバが備える実績評価解析部の処理手順を示した図。

【図14】店舗管理サーバが備えるユーザ評価解析部の処理手順を示した図。

【図15】電子掲示板に掲示される画面例を示した図で、(a)は実績ランキング、(b)は人気ランキング、(c)は総合評価ランキングである。

【図16】本実施形態のプリントモールの運用形態図(画像コンテンツ選択まで)

【図17】本実施形態のプリントモールの運用形態図(レイアウト処理)

【図18】本実施形態のプリントモールの運用形態図(決済方法から印刷まで)

【符号の説明】

- 1 プリントモール
- 2 仮想店舗を運営するコンテンツベンダ
- 3 コンテンツを制作するコンテンツホルダ
- 4 コンテンツを購入するユーザ4
- 5 印刷代行を行う出力センタ
- 6 印刷媒体を配送する配送センタ
- 7 額等の商品を扱う商品ベンダ

11 会員管理サーバ

12 オーサリングサーバ

13 検索処理サーバ

14 注文処理サーバ

15 決済処理サーバ

16 印刷処理サーバ

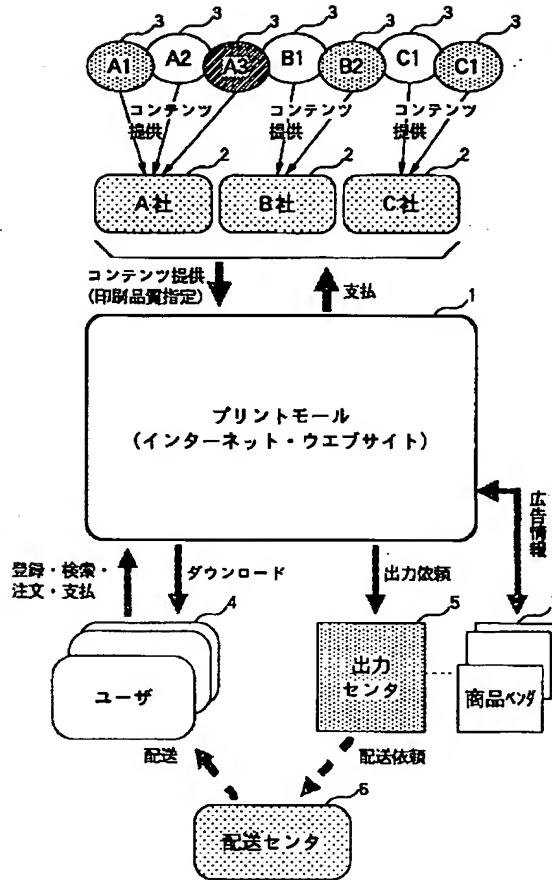
17 店舗管理サーバ

18 コンテンツ管理サーバ

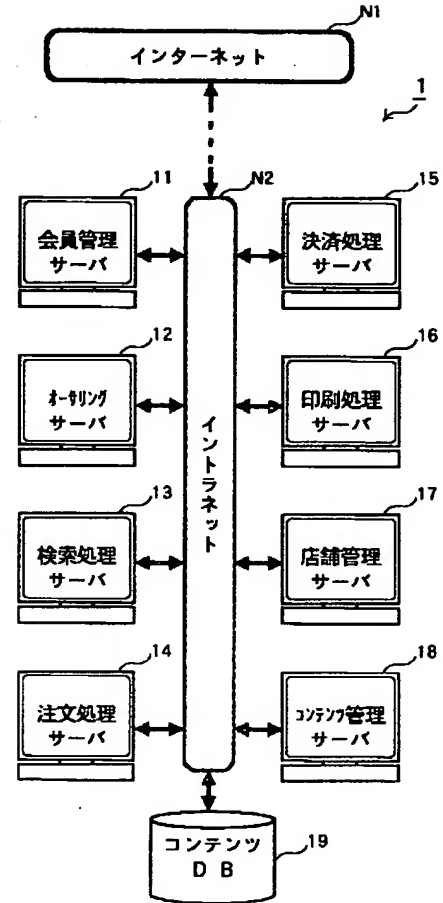
19 コンテンツDB

EB 電子掲示板

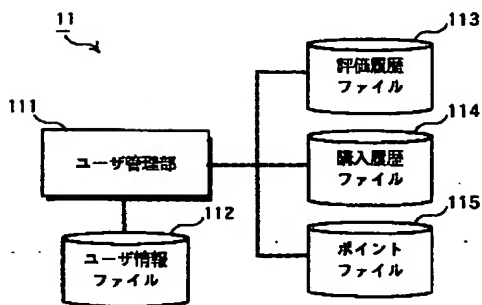
【図1】



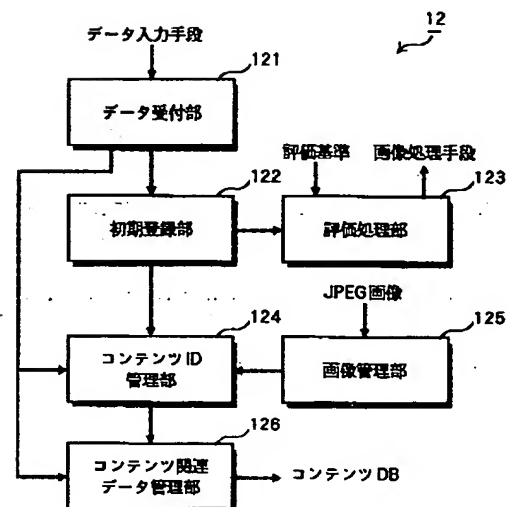
【図2】



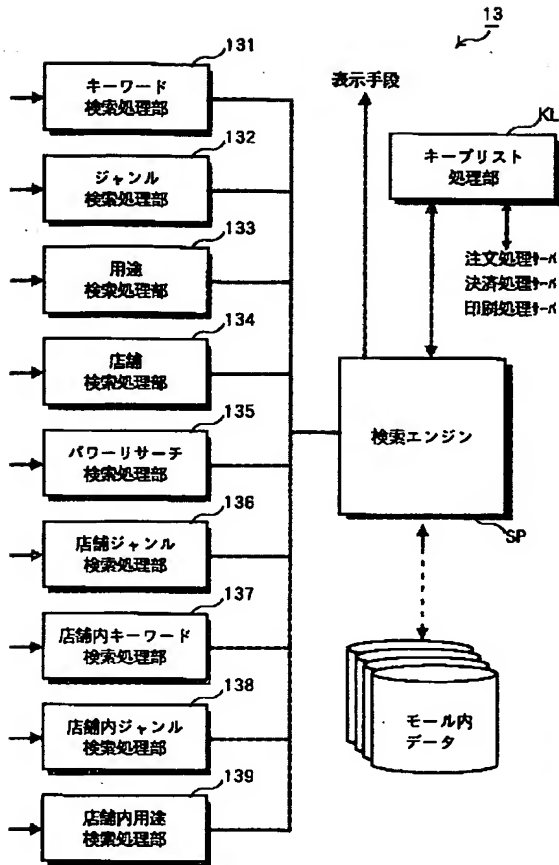
【図3】



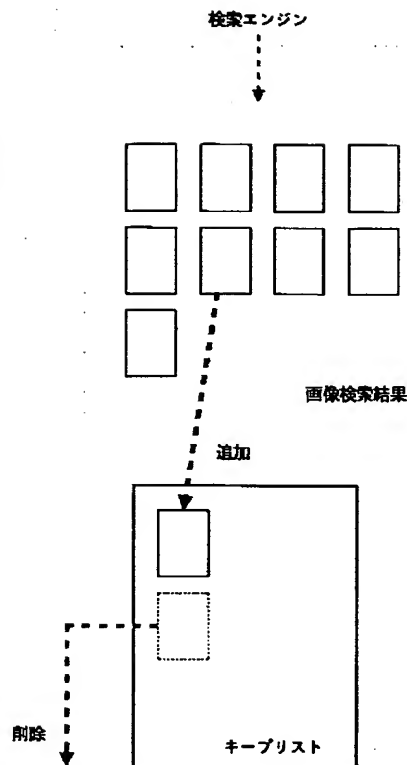
【図4】



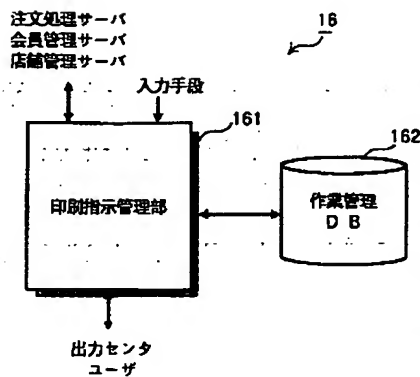
【図5】



【図6】



【図8】



【図9】

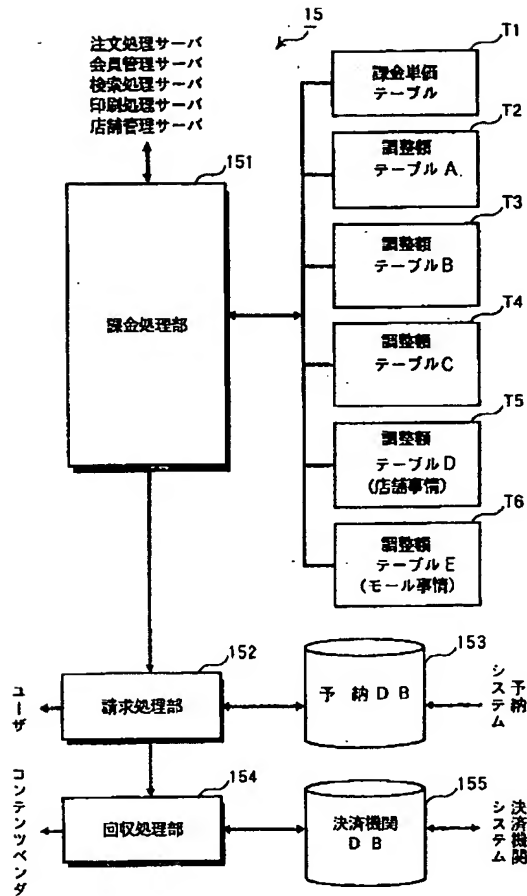
印刷する印刷サイズ						欄コード		
注文日付	注文番号	顧客名	画像ID	画像タイトル	画像印刷	欄	配送伝票	終了
2000/11/2	000121	鈴木あお	aaaaa	〇〇特大ポスタ	B0印刷済	A25	額装済	済
2000/11/2	000125	山田い	bbccd	◇◇ポスタ	B1印刷済	なし	額装済	済
2000/11/2	000138	佐藤う	ddeef	商品名A	A3印刷済	A87	額装済	済
2000/11/2	000140	藤原ええ	gghhi	商品名B	B0印刷済	C88	額装済	済
2000/11/2	000141	佐藤おお	jjkl	商品名C	B1印刷済	なし	額装済	済

顧客情報ページヘリンク

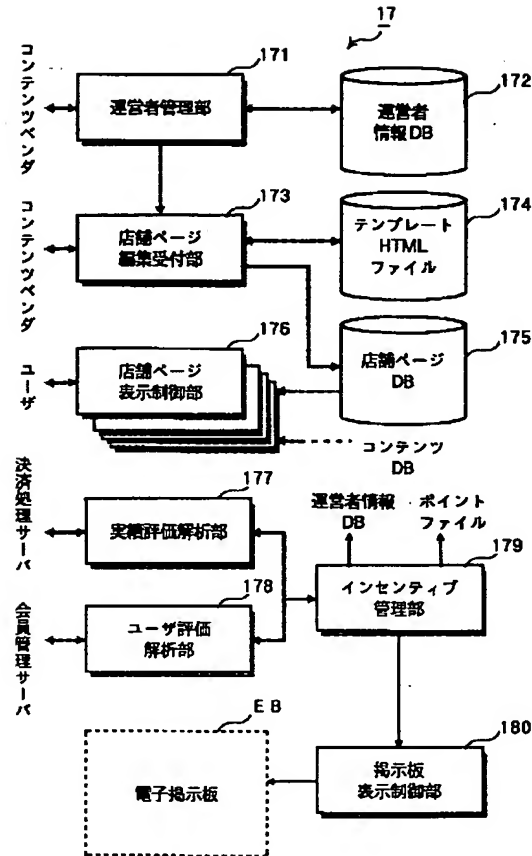
商品情報ページヘリンク



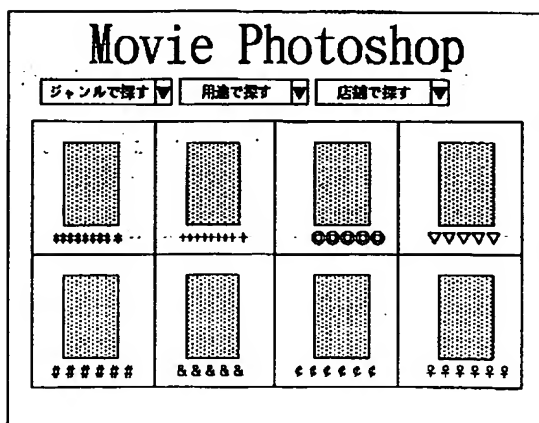
【図7】



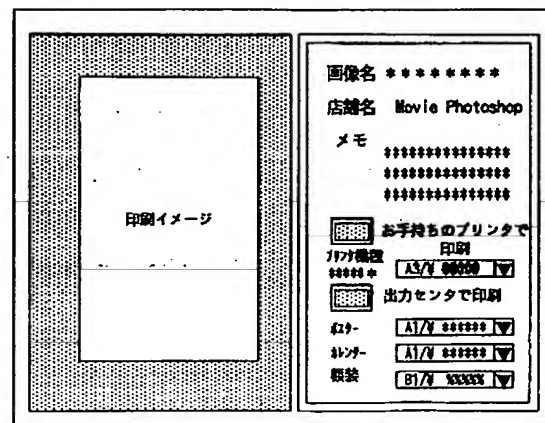
【図10】



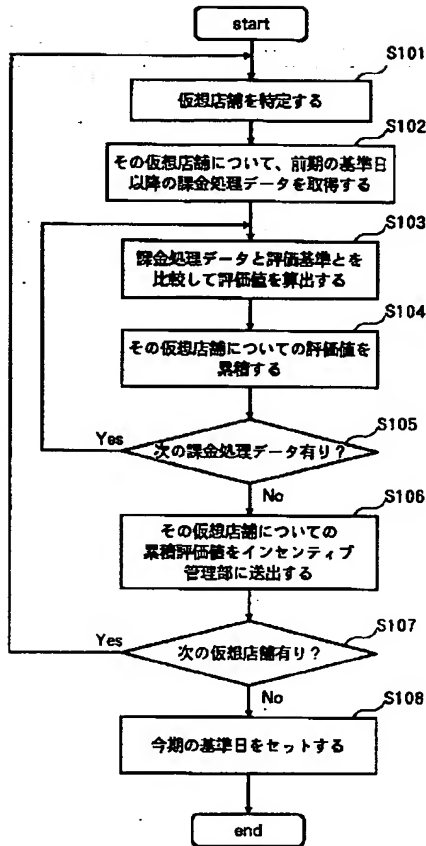
【図11】



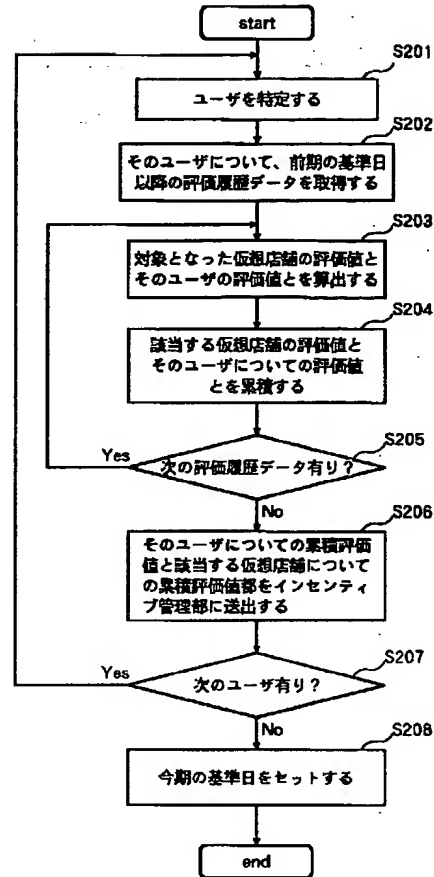
【図12】



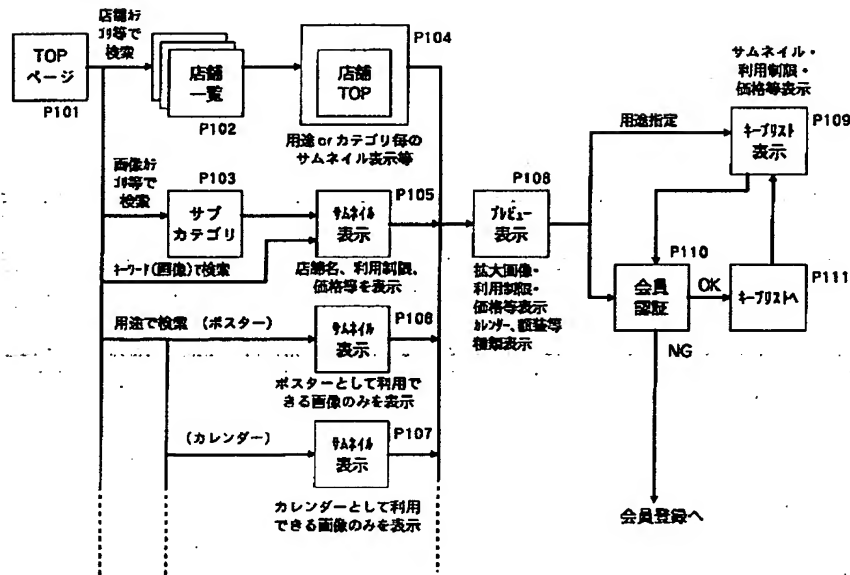
【図13】



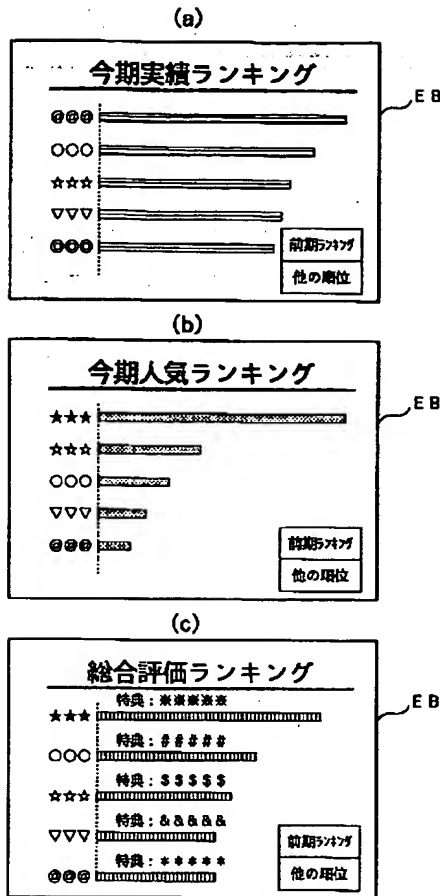
【図14】



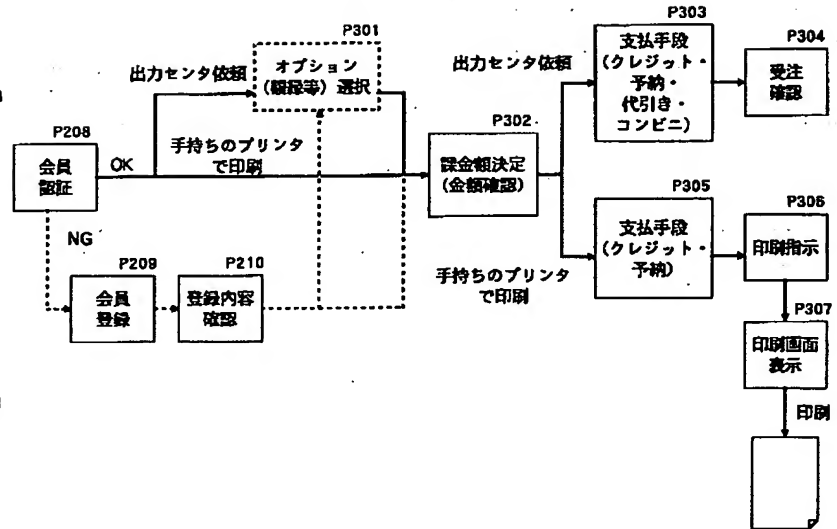
【図16】



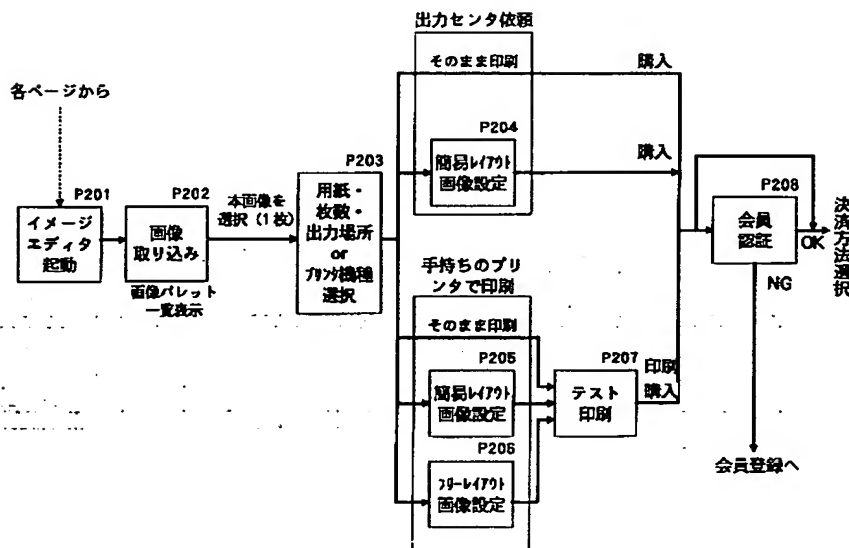
【図15】



【図18】



【図17】



## フロントページの続き

(51)Int.Cl.	識別記号	F I	ターマコード (参考)
G 0 6 F 17/60	3 3 2	G 0 6 F 17/60	3 3 2
	5 0 4		5 0 4
	5 1 4		5 1 4
3/12		3/12	A
13/00	5 4 7	13/00	5 4 7 V